

第一礼拝次第



メッセージ: 郭永東牧師
プレイズリード: 郭永東牧師

前奏	栄	540	会衆
主の祈り			会衆
プレイズ	「主の山に備えあり」 「恵み」		会衆
聖書朗読	ヨシュア記 6:8~20 (旧約聖書 p.346)		司会
祈賛	美	228	司会
メッセージ	「エリコとアイ」		会衆
祈賛	美		牧師
献金	新生 621		会衆
報告			司会
頌栄	新生 672b		会衆
祝	祈		牧師

<巻頭言>

神様を体験しなさい
牧師 郭永東

人間は感覚の大部分を視覚に依存しており、一般的に視覚が 77%、聴覚が 13%、嗅覚が 7%、残りの 3%を触覚と味覚が分け合っているとされています。つまり、人間の認識のほとんどが目に見えるものに依存しているということです。では、目に見えるものはすべて信頼できる事実なのでしょうか？という疑問が浮かびます。実際、私たちの脳は多くの情報を受け取り、より早く処理するために歪曲することがあります。例えば、好きな食べ物の写真を見るだけでよだれが出る場合があります。脳は過去の美味しかった記憶を保存し、次回の処理を早くするために、食べる前に唾液を分泌する信号を送るのです。それが実際の食べ物であれ、模型であれ、写真であれ関係ありません。

したがって、人間は自分の思考や蓄積された経験に基づいて、基準や判断がいくらかでも変わる可能性があるということです。しかし、このように変わりやすい人間とは異なり、私たちが信じる神様は昨日も今日も変わることはないお方です(ヘブライ 13:8)。また、神様が約束されたことも変わることはありません。神様の基準が変わらないからこそ、私たちは神様に信頼することができるのです。

しかし、この神様は私たちの目には見えません(ヨハネ 4:24)。神様は霊だからです。人間は視覚に 77%も依存しています。そのため、目に見えない神様に信じるのは難しいのではないかと思います。しかし、神様に信じて体験するならば、私たちの本質がそうであるように、神様をさらに体験し、感じることができるでしょう。



第二礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師
メッセージ: 「健全な祈り」

聖書: ルカ 18:9~14 (新約聖書 p.144)
プレイズ: 「主イエス様はぶどうの木」
「いのちの水」

賛美: 新生 59 新生 103



ファミリー礼拝

聖書: ヨシュア記 6章 1~11 節
メッセージ: 「エリコの壁」